

「TJ Times」は、「つづきジュニア編集局」の広報紙です。

ぼくたち、わたしたちの未来、勉強中です！！  
つづきジュニア編集局は、横浜開港150周年・都筑区政15周年の節目にあたる平成21年に都筑区の記念事業としてはじまりました。現在小学4年生から高校生までのジュニア記者が、こどもの目線と力をフルに活かして、取材にいき、記事を書いています。  
現在は、NPO法人ミニシティ・プラスが主催し、東京都市大学中村研究室がサポート、都筑区役所の後援を得て行なっています。都筑区の魅力を発信するジュニア記者たちの活動にご期待下さい。

このジュニアタイムズの発行は印刷費の一部をリコー研究所の「リコー社会貢献クラブ FreeWill」の助成金によりまかっています。

ジュニア編集局のホームページ：<http://junior.minicity-plus.jp/>



〜富士山を動かせ〜 黒山幹太

読者の皆さん こんにちは。ジュニア記者4年目の黒山幹太です。最近新しい記者が増えたので、個性あふれる私のこと知らない人も多いかと、思っています。私のことを知らない人も多く、がてきたときからいるメンバーですが、高校生になり、参加はほぼ不可能になってしまったので、今年度は引退することにしました。辞めにあたって、私がこのつづきジュニア編集局で学んできたことを、皆さんの今後の役に役立てて欲しいと思い、これを書くことにしました。  
私がつづきジュニア編集局に入ったのは、中学1年生の時、都筑区の広報記者の募集を見つけた母に、勧められたことがきっかけでした。説明会だけ聞いて、入るのをやめようかとも思っていました。その後、なんとなく記者になり、なんとなく取材をして、なんとなく記事を書きました。でも、なんとなく今日までジュニア記者でいたから、記事を書くことにより、文章力が付きました。取材で多くの人と接したことにより、コミュニケーション能力が付き、初めて会う人に対して、物怖(ものお)じせず話すことが出来るようになりました。中学2年生の時に単独で、鶴見川の記事について記事を書いたとき、記事と一緒に載(の)せる写真についての、様々な権利を知ることができました。  
学校では、広報部に入っています。学校に関する人などに取材をして記事を書くのです。私は、取材や記事の編集には慣れていませんが、入社して初めて書いた記事で、ほぼ一発でOKをもらうことができました。そして、生徒会役員でもあります。役員になるには、自分をアピールする文章を書いて、さらには全校生徒の前でスピーチをしなくてはなりません。人の興味、きょうみ、そそる文章の書き方を知っていましたから、普通ならつまらない選挙公報も演説も、より多くの人に心を捉(とら)えてもらい、無事当選することができました。これらも、つづきジュニア編集局で学んだことを活用できたほんの一例に過ぎません。記者になってから、学び、成長したことは数えきれないほどあります。記者でなかったら、私はどうなっていたのでしょうか。考えたくもありません。よく、目的を持って物事に取り組みたい、なんて言いますが、私はその必要はないと思います。目的なんてやっていけば後から勝手に付いてくるものです。いい記者になるために必要なことは3つあります。

### つづきジュニア記者コラム kanta kuroyama

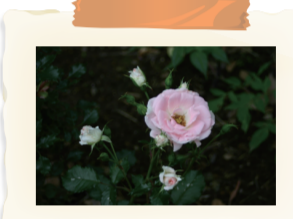
1つは、子どもならではの独特の好奇心を持つことです。大人になっても見えない、トトロのようなものが、子どもには見えるのです。子ども目線の記事は、頭が大理石のようにカチコチに硬くなった大人の記者では分らないような、鋭いこと、沢山書いてあります。好奇心とやる気を、稼働(かどう)させて、取材をしまくり、記事を書きまくりますよ。  
2つ目に忘れてはいけないのは、個性です。人とアイデアが重なることは恥じるべき、とよく言われるかもしれませんが、他の誰かが思いつくようなことで記事を書いても、つまらないだけです。読者がありそうでなかった。などと面白がってくれるようでないといけません。個性がない人など、この世に存在するでしょうか？いえ、いません。ぜひ、個性や独創性(どくそうせい)を忘れずに、面白くあり続けてください。  
最後の3つ目に必要なのは、明快(めいめい)さです。その記事を通して読者に何を伝えたいのか、シンプルで誰にでも分かりやすい記事を持つようにしましょう。若者のことならば、オジサンやお婆(おば)さんでも、意味が分からないといけません。「シンプルであることは複雑であることより難しい。物事をシンプルにするためには、懸念(けんねん)いりよに努力(どりょく)を怠(おろそ)かにしないから。だが、それだけの価値はある。なぜなら、ひとびとに到達(とったつ)できれば、山をも動かせるからだ。」と、ステイブ・ジョブズ氏も述べています。みんなで富士山くらい大きな山を動かしましょう。  
つづきジュニア編集局に入ってから損することなど一度もなく、得しかありません。だから私は、新たに記者になろうと思っているあなたに、全力で記者になることをお勧めします。続けるか迷っているあなたは、進化を止めるべきではないといえます。  
最後になりますが、4年間、お世話になったスタッフや大学のみなさん、一緒にいろいろなことを話した読者のみなさん、そして、私の記事を読んで下さった読者のみなさん、今まで本当にありがとうございました。とても楽しかったです。その日を楽しく思い出して、今までの、進化と感謝のすべてをここに。

## 都筑区ものしり博士を目指せ!

つづきジュニア編集局も4年目となりました。都筑区の中で取材し続け、どんだんものしり博士になってきました。そこで今回は、読者のみなさまに、都筑区ものしり博士になってもらいたいとクイズを出すことになりました。答えはジュニア編集局のホームページに掲載しています。ぜひ答えあわせをして都筑区ものしり博士になってください!!

- Question 1** 都筑区になる前は、何区と何区だったでしょうか?  
①緑区と港北区 ②青葉区と緑区 ③青葉区と港北区
- Question 2** 都筑区の誕生日はいつでしょうか?  
①11月3日 ②11月6日 ③11月23日  
2013年は都筑区制周年です。
- Question 3** グリーンライン「都筑ふれあいの丘」駅が仮称だったときの名前は?  
①高山 ②葛が谷 ③佐江戸
- Question 4** 次のうち、都筑区内に実在する交差点の名前はどれ?  
①神隠 ②血ヶ崎 ③テクノゾーン入口
- Question 5** 「池辺町」ずばり、正式にはなんと読むでしょう?  
①いけべちよう ②いこのべちよう ③いけのべちよう  
NHKのニュースなどでの読みかたです。
- Question 6** センター北のモザイクモール港北・都筑阪急の観覧車のかごの数はいくつあるでしょう?  
①20 ②28 ③32
- Question 7** 都筑区のまんなかを流れる、川の名前は?  
①鶴見川 ②早濑川 ③いたち川
- Question 8** 中川にある東京都市大学は、2009年以前はどんな名前の大学だったでしょう?  
①武蔵大学 ②武蔵工業大学 ③武蔵野大学
- Question 9** 十二支の石がある緑道はなんという道?  
①ふじやとの道 ②くさぶえの道 ③ささぶねの道
- Question 10** 都筑区内でいちばん古くからある小学校はどこでしょう?  
①中川小学校 ②荏田小学校 ③都田小学校  
いずれも明治時代からある小学校ですが、


**Question 11** 都筑区にはフランスから贈られたバラがあります。その名前は?  
①ローザつづきく ②つづきローズ ③ローザつづき



フランスのオーニゴエ・ヌール・レイオンという町から親睦(しんむく)で贈られた都筑区の名前を冠したバラです。都筑中央公園や都筑区役所で栽培されている、美しいピンクのバラです。

**Question 12** センター北とセンター南の間の遊歩道はなんという名前でしょう。  
①つづきウォーク ②みなきたウォーク ③センターウォーク

**Question 13** 区役所通りに夜になると街灯のシルエットで出現するアニメのキャラクターはどれでしょう。  
①スヌーピー ②ウルトラマン ③となりのトトロ



**Question 14** 都筑まもるくんは都筑区に来てから何回引越したでしょう。  
①3回 ②4回 ③5回



旭区にあったテーマパークの「恐竜の森」で生まれました。その後都筑区にやってきたキョウです。

**Question 15** 都筑区でいちばん多い犯罪はなに?  
①食い逃げ ②車上狙い ③自転車の盗難

## ジュニア記者になって活躍してみませんか?

ジュニア記者になるといろいろな体験ができて、年齢(れい)も学校も違う友だちができます! 記者になって活躍してみませんか?

- ジュニア記者になれる人**
- 2013年4月時点で、小学4年~高校生の方。
  - 2013年5月~14年3月まで、年間を通しての編集会議や取材に積極的に参加できる方。会議や取材は都筑区が中心ですが、都筑区民でなくても参加OK。
  - パソコンでのメールの送受信ができる人。保護(ほご)者代行OK。携帯(けいたい)メールのみは不可。

- 記者の活動について**
- 2ヶ月に1回の編集会議があります。
  - 平日の夕方や土日休日を使って取材活動します。(夏休みに集中して取材します。)
  - 保険(ほけん)料を含め登録に年間500円かかります。取材のときの交通費や飲食代は自己負担(じこたん)になります。
  - ★ 活動は2013年5月からスタートします。締め切りは2013年4月10日(水)まで。途中からの参加はできません。
  - ★ 応募者多数の場合、編集委員は学年ごとに分けて抽選(ちゆうせん)となります。お申込みは 名前、学年、連絡先を書いて minicityplus@gmail.com まで。

**ミニヨコハマシティ 運営ごども市民募集**

2012年も3月23日(土)24日(日) 大人口出し禁止の19才以下のこどものまち「ミニヨコ」がハウスクエア横浜にオープンします! まちを運営するミニヨコ市民を大募集します!!

ミニヨコ市民になれる人は・・・

- ・ 保護者なしで会議に参加できる19才以下の人(兄弟やお友達同士でも可也)
- ・ 3月3日、10日、20日に都筑区内で行われる準備会議に参加できる人

自分のお店を自分で考えて開いてみたい人☆ 市役所や銀行などの公共を手伝ってくれる人☆ 大人スタッフがサポートしますよ! みんなで楽しいまちをつくりませんか? 応募は、連絡先と名前、学年を書いて、minicityplus@gmail.com にメールか、045-306-9004にFAXで申し込みしてください。

募集締切は、2月末までです!!

NPO法人 ミニシティ・プラスよりお知らせ

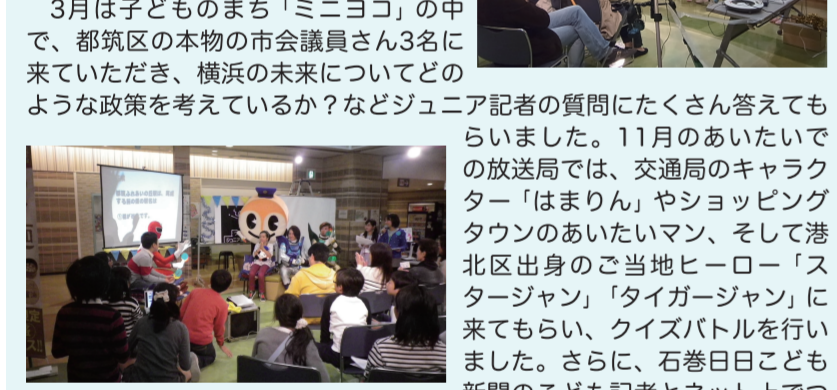
第4号 2013(平成25)年1月発行

編集 つづきジュニア編集局(事務局 NPO法人ミニシティ・プラス)  
発行 NPO法人ミニシティ・プラス  
<http://minicity-plus.jp/> (e-mail:minicityplus@gmail.com)  
東京都市大学 環境情報学部 中村雅子研究室  
後援 都筑区役所  
このジュニアタイムズの発行は印刷費の一部をリコー研究所の「リコー社会貢献クラブ FreeWill」の助成金によりまかっています。

## つづきジュニア放送局

インターネットでニュースを配信!

つづきジュニア編集局では、年に2回ほどのペースでユーストリーム中継の放送局も行なっています。2012年は3月にハウスクエア横浜で、11月にはショッピングタウンのあいたいマン、そして港北区出身のご当地ヒーロー「スタージャン」「タイガージャン」に来てもらい、クイズバトルを行いました。さらに、石巻日子ども新聞のことも記者とネット上でつ



ないでの交流トークなど、盛りだくさんな放送局でした! これらのようすはつづきジュニア編集局の放送局ページで見ることができます。  
<http://junior.minicity-plus.jp/category/broadcast/>  
ジュニア放送局は、活動の一部を都筑mottあいきいき元気プロジェクトの支援金でまかっています。

**大学生より 編集後記**

2012年度も新たな新人記者が加わり、ますます活気付いた印象です。昨年度まで新人だった子どもが先輩に、先輩だった子どもも更に成長を遂げベテラン記者になり、いずれも負けず劣らず活躍しています。私たち大学生も短期間で成長していく子ども達を見て感慨深いものを感じました。また、今年度から新たに国際部が加わったことにより、編集局の活動も更に幅広いものとなったように思います。今年度も取材活動を通して、子どもたちが色々なことに興味を持って、自分の可能性の幅を広げることができたなら幸いです。私たち大学生、今後も子ども達の活躍に期待しています。

東京都市大学 環境情報学部 中村雅子研究室  
3年生 小笠原寛恵 / 小島脩平 / 高橋滯 / 吉田沙弥香  
4年生 加藤将明 / 賈方亜由美 / 藤田智子 / 守田健人

